

交野市教委ニュース

第140号(令和3年2月12日発行)

ENGLISH

Presentation Contest in Katano



星のあまん

おりひめちゃん

令和3年1月30日(土)、ゆうゆうセンターにおいて「English Presentation Contest in Katano - 交野市英語プレゼンテーション大会 - 」を開催いたしました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、観覧席の間隔をあげ、換気や消毒を徹底するなど、対策を万全としての実施となる中、たくさんの方にご来場いただき、子どもたちのプレゼンテーションをあたたく見守っていただきました。

今年度は、交野市内の小学生11名(10組)、中学生13名(8組)が参加しました。テーマは自由とし、自分の好きなことや学校生活のこと、これまでに経験したこと、普段考えていること、調べたことなどの“伝えたいこと”を英語でプレゼンテーションしました。

1人1台端末を使って

11月20日(金)にオリエンテーションを実施してから、およそ2ヶ月間、参加者たちは原稿作りから、写真や絵・グラフを活用したプレゼン資料の作成、そしてプレゼン練習を行ってきました。資料作成では、今年度導入している1人1台のタブレットを活用しました。

練習会では、プレゼンの内容がよりよく伝わるように、表情、声の大きさ、話す速さ、アイデリバリー(聞く人を見ること)、ジェスチャーなどに気をつけて練習していました。また、ALTのニコール、パトリックから英文作成や発音、ジェスチャー等のアドバイスを受けながら、改善していきました。練習を重ねる度に、上手になるばかりでなく、子どもたちの表情からは自信が感じられるようになりました。

失敗をおそれない! 楽しむこと! 応援すること!

1月30日の本番当日。子どもたちは緊張の面立ちで会場入りしました。冒頭の市長挨拶では、黒田実市長より、「I appreciate all of your effort in joining the Katano Presentation Contest in 2021. I am so happy to see your presentation. I am really looking forward to listening your wonderful English speech.」と、これまでの参加者の努力を称えた上で、「失敗をおそれないこと」「楽しむこと」「みんなの発表を聞き合い、応援し合うこと」など、励ましの言葉がかけられました。

さらに、練習会から子どもたちをサポートしてきたALTのニコール、パトリックからは「ゆっくり大きな声で話すこと」「リラックスすること」などのアドバイスが送られました。

今年度の審査は、関西外国語大学の西村孝彦教授、ALTのアーシル、アリーナ、ステファニーの4名で行いました。

小学生の部

郡津小学校 4年 畑山 あすか さん
テーマ「びわこに住むプランクトン」

4年生の遠足で行った琵琶湖博物館で観察した3種類のプランクトンのことについて発表しました。



星田小学校 5年 家宇治 快 さん
「自由」

3年間通ったタイの学校で出会った世界各国の友達との関わりから感じた「自由」について発表しました。



星田小学校 3年 篠原 愛椛 さん
「I love tomatos !」

野菜で一番大好きなトマトについて取り上げ、トマトの歴史やトマトの呼ばれ方など、様々なことを調べて発表しました。



郡津小学校 4年 岡之上 瞬 さん
「とっても楽しいプログラミング」

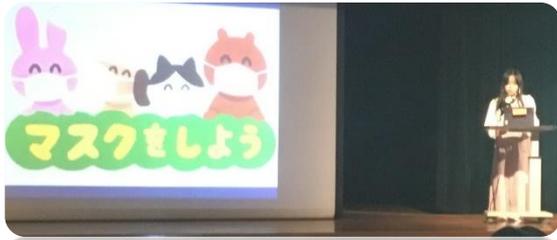
4年間通っているプログラミング教室で、体験を通して感じたプログラミングの楽しさを伝えました。



郡津小学校 3年 前田 喜宇 さん
「where I really want to go now」

大好きでいきたいカナダのことを取り上げて、どうして大好きなのか、カナダのどこに行きたいのかを発表しました。



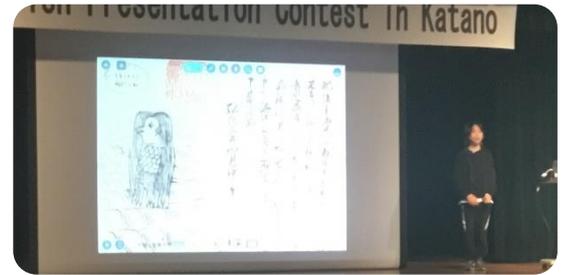


藤が尾小学校 4年 浦上 愛陽来 さん
「with マスク」

マスク作りを通して、マスクは大切な人たちを守るものであると感じたことを伝えました。

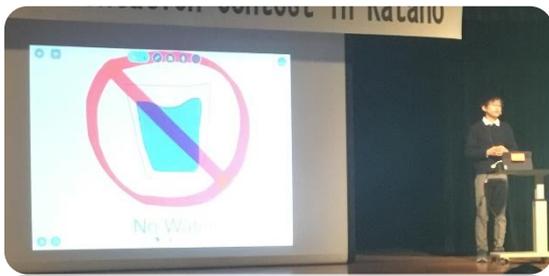
交野小学校 4年 片岡 樹希 さん
「今年話題になった『アマビエ』」

コロナウイルスの流行により一躍有名になった「アマビエ」について、有名になった理由やアマビエの歴史などを紹介しました。



岩船小学校 6年 松井 瑛真 さん
「電気がなくなったら」

私たちの生活から、もし電気がなくなってしまうたら世の中はどうになってしまうのか、考えたことを発表しました。



長宝寺小学校 6年 藤井 一毅 さん
宮本 津嘉 さん
「僕達の小学校」

学校生活のことや、行事を通して経験したこと、様々な特技をもつ友だちのことを紹介しました。



妙見坂小学校 6年 北田 菜々海 さん
「1 番の楽しみ」

沖縄に旅行に行って感動したきれいな景色や、今行ってみたいオーストラリアの名所等について発表しました。

中学生の部

第二中学校 2年 伊藤 真衣 さん
「私の夢」

看護師になる夢を抱くきっかけとなったナイチンゲールとの出会いのこと、自分の体験のこと、これから頑張りたいことを発表しました。



第二中学校 2年 橋本 悠汰 さん
「My Dog Is A Rescue Dog」

ある譲渡会でゆずり受けた愛犬のことや現在日本でたくさんの犬が捨てられている現実を踏まえて、命の大切さを伝えました。



第三中学校 1年 赤水 佳乃 さん
加地 美空 さん
「The world covered with masks」

今世界の人々が着用しているマスクには、種類が豊富にあり、人々がマスクを選ぶ基準は何か、マスクに何を求めるか調査したことを伝えました。



思春期 shishunki
Adolescences

第四中学校 2年 寺奥 安然 さん
橋口 心和 さん
「I don't know my name」

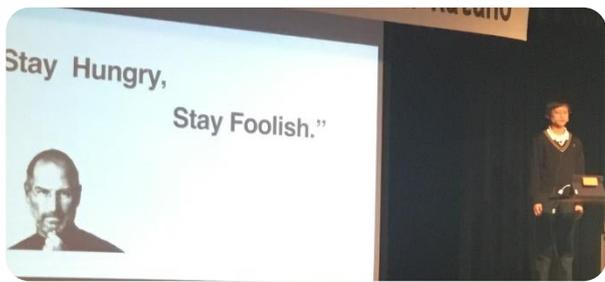
思春期の今、友だちのことや、これからの自分たちのことなど、悩んだり、考えたりしたこと伝えました。



関西創価中学校 3年 濱崎 智恵 さん
藤野 美紀子 さん
「Introducing our school」

学校の創立者のこと、クラブ活動のこと、学校のスポーツや「学校あるある」など、学校の魅力を紹介しました。



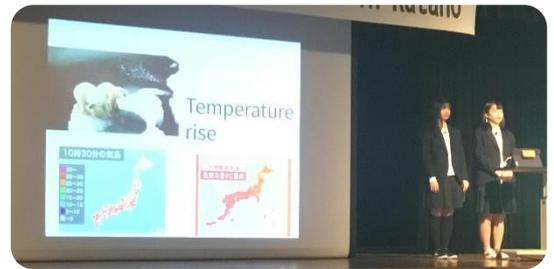


第四中学校 2年 北條 登輝斗 さん
「Stay Hungry, Stay Foolish」

尊敬するスティーブ・ジョブズの、スタンフォード大学でのスピーチを聞いて感動したことを伝えました。

第三中学校 2年 高嶋 美緑 さん
原田 実幸 さん
「global warming」

地球温暖化はなぜ起こるのか、その原因について自分たちなりに考え、これから何ができるのかを伝えました。



第一中学校 2年 西影 美優 さん
森 涼帆 さん
「音楽が語る日本映画の魅力」

映画の中で流れている曲は、その場面の雰囲気や主人公の感情を表すものが多く、様々な魅力があることを発表しました。



表彰（小学生の部）

市長賞

郡津小学校 前田 喜宇 さん



教育長賞

星田小学校 篠原 愛栞 さん



ベストパフォーマンス賞

郡津小学校 岡之上 瞬 さん



ベストスキル賞

岩船小学校 松井 瑛真 さん



スペシャルユーモア賞

星田小学校 家宇治 快 さん



表彰（中学生の部）

市長賞

第三中学校 赤水 佳乃 さん
加地 美空 さん



教育長賞

第四中学校 寺奥 安然 さん
橋口 心和 さん



ベストパフォーマンス賞

第一中学校 西影 美優 さん
森 涼帆 さん



ベストスキル賞

関西創価中学校 濱崎 智恵 さん
藤野 美紀子 さん



スペシャルユーモア賞

第二中学校 伊藤 真衣 さん



関西外国語大学 西村 孝彦 教授よりご講評をいただきました

まずは、プレゼンテーションをやりきった子どもたちに対して、英語で賞賛の言葉をいただきました。英語を学ぶ子どもたちへのメッセージとして、「気づきがきっかけで人は変われる」「自分自身を大切に、自分のまわりの人やものも大切に、どんどん自分のことを発信しよう。」「どんどんチャレンジしよう。」などの言葉を送っていただきました。

メッセージを受ける子どもたちは、真剣に西村教授の言葉を聞いていました。

令和2年度より、小学校3、4年生は外国語活動で、5、6年生は教科となった外国語科で学習を進めています。「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やりとり・発表）」「書くこと」における力を育成し、コミュニケーション能力を向上させることを目標としています。

西村教授からは、小学校・中学校で外国語（英語）教育を進める上で、「日常生活で使える英語」が学べること、楽しく学べること、状況をイメージしながら話したり聞いたりできるようにすることが大切であるとのこと示唆をいただきました。

